



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 戸上電機製作所

コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 戸上信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 真崎泰裕

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 0952-24-4111

平成23年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,107	8.1	114	△6.7	134	47.8	37	63.0
23年3月期第2四半期	7,496	5.9	122	—	90	—	22	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 17百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	1.49	—
23年3月期第2四半期	0.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,757	5,408	33.6
23年3月期	15,914	5,416	33.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,287百万円 23年3月期 5,288百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
24年3月期	—	1.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	2.3	190	△18.8	200	△5.5	120	58.7	4.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期2Q	25,143,291 株	23年3月期	25,143,291 株
24年3月期2Q	249,885 株	23年3月期	247,631 株
24年3月期2Q	24,894,598 株	23年3月期2Q	24,899,894 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受けて急速に落ち込んだものの、サプライチェーンの復旧に伴い鉱工業生産が回復に転じるなど、持ち直しの動きとなりました。設備投資につきましては、毀損した生産設備の復旧があるものの、長期化する円高や欧州の金融不安を背景とした海外経済の先行き不透明感の高まりがあり、慎重な動きとなりました。

このような状況のもと、当社グループでは、原子力発電所問題に関連した電力会社の設備投資抑制の影響を受けつつも、配電盤の復旧需要等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,107百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

損益面につきましては、価格競争の激化により粗利額が減少したことに加え、原材料価格の上昇等が製造コストを押し上げたことにより、営業利益は114百万円（前年同四半期比6.7%減）となりましたが、経常利益は134百万円（前年同四半期比47.8%増）となりました。また、四半期純利益は37百万円（前年同四半期比63.0%増）となりました。

なお、製品区分別の売上状況につきましては、以下のとおりです。

#### 「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、主力の空調業界をはじめ機械装置関連各社の回復基調を受け、海外向けを中心に需要が増加し、売上増となりました。

また、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、一部で予算見直しの動きがありましたが、全体的には堅調に推移し、売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は1,479百万円（前年同四半期比3.7%増）となりました。

#### 「配電用自動開閉器」

主力製品の波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、震災の影響がありましたが、リニューアルが緩やかに動き出したことを受けて需要が増加し、売上増となりました。

また、電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、一部の電力会社で原子力発電所問題に関連した設備投資の抑制があり、売上減となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は3,805百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

#### 「配電盤およびシステム機器」

配電盤につきましては、震災関連復旧需要の影響により、売上増となりました。

水処理機器につきましては、排水処理設備の需要が増加し、売上増となりました。

その結果、配電盤およびシステム機器全体の売上高は1,432百万円（前年同四半期比41.0%増）となりました。

#### 「その他」

産業機械の需要が増加し、金属加工分野等の売上が増加傾向となり、売上高は1,389百万円（前年同四半期比20.9%増）となりました。

なお、上記の金額は、消費税抜きで表示しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は15,757百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円減少いたしました。流動資産は11,979百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円増加いたしました。主たる要因は現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加であります。固定資産は3,778百万円となり、前連結会計年度末に比べ169百万円減少いたしました。主たる要因は有形固定資産、無形固定資産ともに減価償却額が投資総額を超過したためであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は10,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ148百万円減少いたしました。主たる要因は支払手形及び買掛金、退職給付引当金の減少であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は5,408百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。主たる要因はその他有価証券評価差額金の減少であります。

この結果、自己資本比率は33.6%（前連結会計年度末は33.2%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の景気動向が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、現時点では通期の業績予想につきまして、平成23年8月10日に公表しました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,033,566	3,233,977
受取手形及び売掛金	4,494,461	4,627,537
有価証券	37,340	12,002
商品及び製品	1,467,846	1,162,215
仕掛品	1,211,553	1,295,640
原材料及び貯蔵品	1,058,991	1,071,687
その他	663,723	578,119
貸倒引当金	△1,167	△2,061
流動資産合計	11,966,317	11,979,119
固定資産		
有形固定資産	2,521,020	2,359,076
無形固定資産	172,598	147,224
投資その他の資産		
その他	1,262,319	1,282,186
貸倒引当金	△7,773	△9,700
投資その他の資産合計	1,254,545	1,272,486
固定資産合計	3,948,164	3,778,788
資産合計	15,914,481	15,757,907
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,309,643	3,137,418
短期借入金	1,910,572	2,058,544
未払法人税等	48,487	85,716
賞与引当金	452,466	365,674
その他	751,162	668,626
流動負債合計	6,472,333	6,315,980
固定負債		
長期借入金	1,397,200	1,679,498
退職給付引当金	2,023,686	1,831,645
役員退職慰労引当金	19,954	23,143
その他	585,157	499,163
固定負債合計	4,025,998	4,033,449
負債合計	10,498,331	10,349,430
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	483,722
利益剰余金	2,071,740	2,083,930
自己株式	△31,850	△32,113
株主資本合計	5,423,210	5,435,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△62,275	△78,956
為替換算調整勘定	△72,224	△68,482
その他の包括利益累計額合計	△134,499	△147,439
少数株主持分	127,439	120,778
純資産合計	5,416,149	5,408,476
負債純資産合計	15,914,481	15,757,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	7,496,675	8,107,420
売上原価	5,900,937	6,579,780
売上総利益	1,595,737	1,527,639
販売費及び一般管理費	1,473,339	1,413,417
営業利益	122,398	114,222
営業外収益		
受取利息	1,100	1,035
受取配当金	7,080	7,078
鉄屑売却収入	17,926	29,065
助成金収入	9,152	10,070
保険返戻金	—	25,373
その他	37,442	27,491
営業外収益合計	72,701	100,114
営業外費用		
支払利息	25,953	23,970
売上割引	16,773	17,409
為替差損	54,037	30,239
その他	7,602	8,601
営業外費用合計	104,366	80,221
経常利益	90,733	134,115
特別利益		
貸倒引当金戻入額	317	—
特別利益合計	317	—
特別損失		
持分変動損失	108	—
投資有価証券売却損	281	645
投資有価証券評価損	—	8,979
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,232	—
特別損失合計	25,621	9,625
税金等調整前四半期純利益	65,428	124,490
法人税、住民税及び事業税	41,466	77,814
法人税等調整額	4,703	16,574
法人税等合計	46,169	94,388
少数株主損益調整前四半期純利益	19,258	30,101
少数株主損失(△)	△3,499	△6,983
四半期純利益	22,758	37,085

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,258	30,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44,880	△16,306
為替換算調整勘定	△16,422	3,741
その他の包括利益合計	△61,303	△12,565
四半期包括利益	△42,044	17,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,527	24,145
少数株主に係る四半期包括利益	△3,516	△6,609



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。